

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	国県関連事業課	事業No.	220
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H28	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		13	リニア・三遠南信時代を支える都市基盤を整備する	
	分野別計画			第3次国土利用計画飯田市計画	
				飯田市土地利用基本方針	
法令・例規等			道路法		
事業目的	対象	リニア長野県駅へアクセス道路			
	意図	リニア長野県駅へのアクセス機能の向上			

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・スマートIC周辺整備として、中央道上り線ランプ交差点から大門原線までの西側区間及び側道の道路改良工事を実施しました。 ・周辺樹園地への粉塵対策対策に取り組みながら計画どおり完了することができました。		座光寺スマートIC事業				138,377				
			リニア関連道路整備事業				6,045				
			事務費				1,000				
			会計年度任用職員人件費				670				
その他の経費				0							
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	座光寺スマートIC事業の整備率	%	73	73							
	リニア関連道路整備事業	路線	3	3							
3年度決算(千円)	予算額	205,141	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	146,092	(国)社会資本整備総合交付金(道路整備) (5.5/10)								
	財源の状況	国庫支出金	77,799	(地)公共事業等(充当率90%) 18,400千円、(充当率100%) 41,600千円							
		県支出金	0	(そ)繰越金							
		地方債	60,000	2→3 繰越明許費 96,476千円 3→4 繰越明許費 57,810千円							
		その他	31								
一般財源	8,262										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	2	3	11	12	189,642	138,377	社会資本整備総合交付金事業費(道路整備)
2	1	8	2	3	13	1	13,799	6,045	国県道対策関連道路改良事業費
3	1	8	2	3	11	1	1,000	1,000	事務費
4	1	8	2	3	1	3	700	670	会計年度任用職員人件費
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・スマートIC周辺は住宅地と樹園地があり、近隣住宅への配慮はもとより、農作物や農繁期などに配慮して規制、環境対策を実施し事業を推進します。
上記の課題解決のための有効策	・説明会や組合回覧により地区住民へ周知徹底したことにより、問題なく実施できました。 ・農繁期11月～1月の3か月間、工事を抑制し、粉塵対策及び樹園地への通行路の確保を行いました。
次年度に向けての取り組み	・R4事業についても、残土運搬を予定しており、本年度と同様の対策を実施する必要があります。また、事業費を確保することにより、早期事業区間を完成させることが地域への環境影響対策となります。